

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 21 日

前橋地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 荻 野 和 泉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 10 日から 令和 7 年 6 月 17 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 6 月 24 日 午前 9 時 00 分 場 所 前橋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 7 月 15 日 午後 1 時 00 分 場 所 前橋地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 7 年 6 月 27 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 6 月 27 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 21 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	11,570,000 9,256,000	一括	2,314,000	214,815	30,687
1	5,190,000				
2	6,380,000				



物 件 目 録

- 1 所 在 前橋市下阿内町
地 番 701 番
地 目 宅地
地 積 852.88 平方メートル
- 2 所 在 前橋市下阿内町 701 番地
家屋 番号 701 番
種 類 事務所
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 59.62 平方メートル
(現況)
種 類 居宅
床 面 積 約 76.22 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 6年10月16日

前橋地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 野 口 耕 司

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 前橋市下阿内町
地 番 701番
地 目 宅地
地 積 852.88平方メートル
- 2 所 在 前橋市下阿内町 701番地
家屋 番号 701番
種 類 事務所
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 59.62平方メートル
(現況)
種 類 居宅
床 面 積 約76.22平方メートル



令和6年（ケ）第22号（物件1、2）

令和7年2月20日

前橋地方裁判所

執行官 三井 誠

現況調査報告書（補充）

本件は、令和6年3月に現況調査を実施し、売却実施処分がなされたが、「事故物件ではないか」との情報提供があり、補充調査が命ぜられたものである。

所有者有限会社上州オートから委任を受けていた弁護士からの聴取及び群馬県前橋東警察署に対する照会回答から、令和4年5月31日同社代表者Aが物件2の建物内で不自然死したことが判明したので報告いたします。

以 上

令和6年(ケ)第 22号
令和6年 3月 5日受理
令和6年 3月29日提出

現況調査報告書

(物件1, 2)

前橋地方裁判所

執行官 三井 誠 印

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 前橋市下阿内町
地 番 701番
地 目 宅地
地 積 852.88平方メートル
- 2 所 在 前橋市下阿内町 701番地
家屋 番号 701番
種 類 事務所
構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
床 面 積 59.62平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	前橋市下阿内町701番地付近（住居表示未実施）		
土地	物件1		
現況地目	■宅地（物件1）		
形状	☒ 概ね公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	■軽自動車3台が存在する。		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（■主である建物 ☐ 附属建物） ■種類：居宅 ☐ 構造： ■床面積：約76.22平方メートル		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類： ☐ ある { 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を不使用の居宅として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ■概ね土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

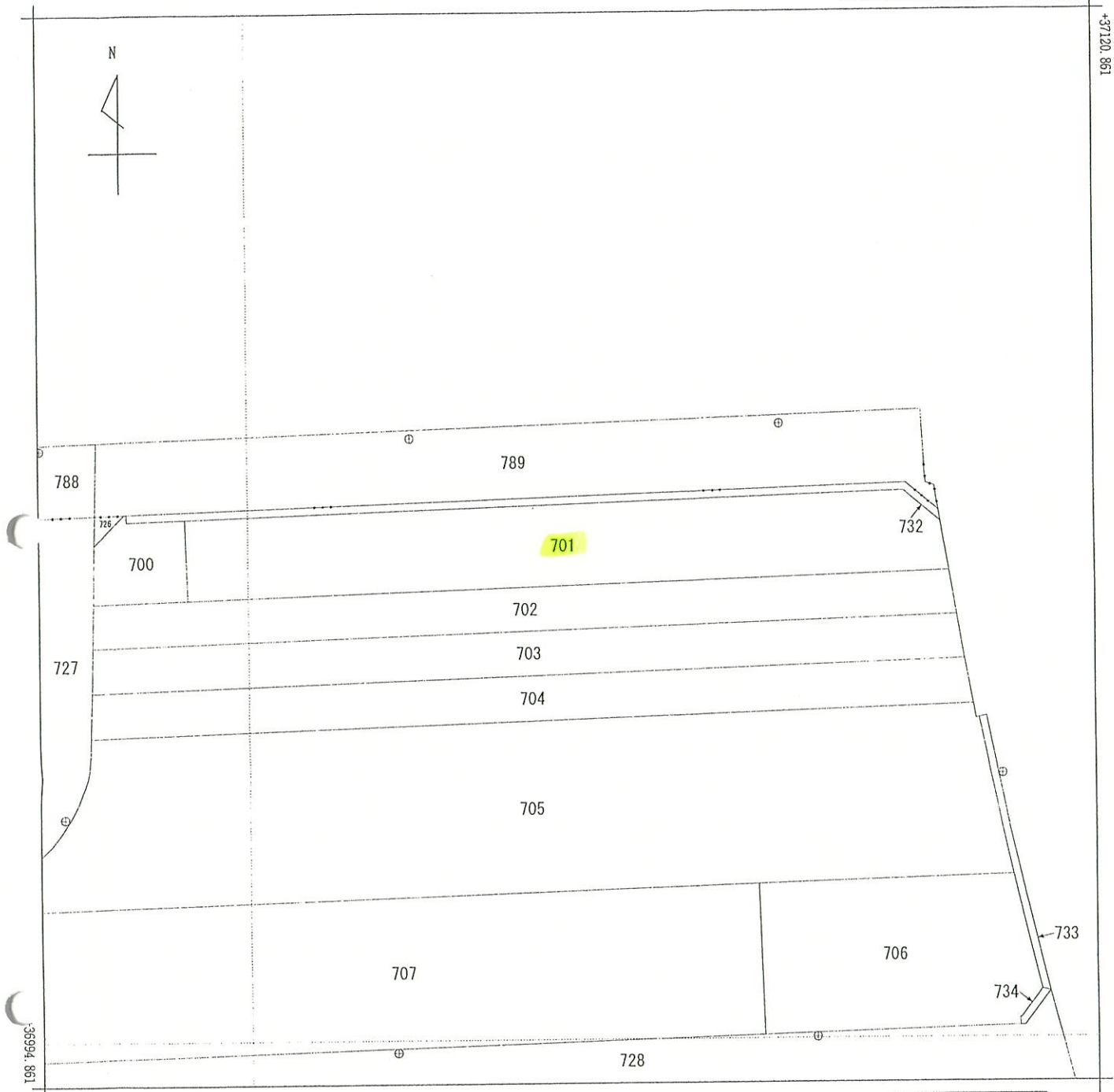
(2 枚目)

執行官の意見

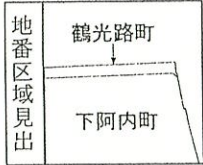
- 1 本件は、所有者有限会社上州オートの唯一の取締役Aが死亡したため、同社の特別代理人が選任されて競売手続が進められている事案である。
- 2 同社の関係者から建物の鍵を借りて立入調査を実施したところ、建物使用の形跡は認められなかったため、所有者が不使用の状態で本件建物を占有しているものと思料する。
- 3 調査時点では、本件土地に軽自動車3台が存在したが、いずれも競売対象外である。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和6年3月5日 13:50-14:10	前橋市役所	■家屋見取図，公図，土地家屋現況図，各交付
令和6年3月6日 12:45-12:55	前橋地方法務局	■登記事項要約書交付 ■建物登記調査
令和6年3月7日 11:45-11:55	物件所在地	■現地調査，写真撮影
令和6年3月15日 9:30-10:00	物件所在地	■現地（建物立入）調査，写真撮影
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☐ 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 を立ち会わせ，技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☒ 令和6年3月15日 評価人同行		

(注) チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)



-65824.554 (座標値種別：測量成果)



請求部	所在	前橋市下阿内町				地番	701番			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	平成25年1月				備付年月日(原図)	平成25年2月4日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A3をA4に縮小コピー

令和6年2月14日
前橋地方法務局
登記官

登記年月日：平成25年3月4日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年2月14日 前橋地方支務局

登記官

(6 枚目)

各階平面図

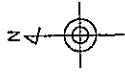
建物図面

701番

家屋番号

前橋市下阿内町701番地

建物の所在



横光路町

789 / 732

700

701

702

作成者

日作成

縮尺

1 /

申請人

縮尺

1 / 1000

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年2月14日 前橋地方広務局 登記官

(7 枚目)

建物図面
各階平面図

家屋番号	1 番1
建物の所在	前橋市下阿内町 1 番地 1 (換地 前橋市下阿内町 第 1 街区 符号 1 号)

図面領域

単位：m

求積表

10.92 x 5.46 =	59.6232
合 計	59.6232
床面積	59.62 m ²

作成者
作成年月日

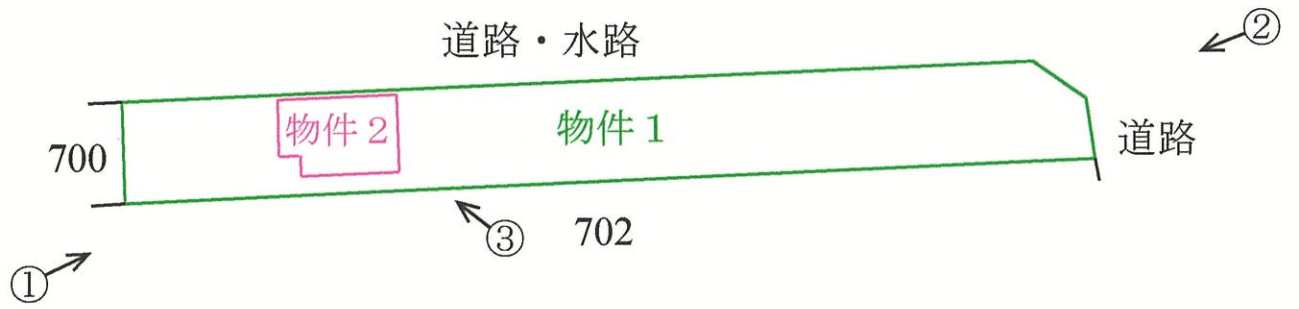
縮尺 1 / 250

申請人

土地建物位置関係図



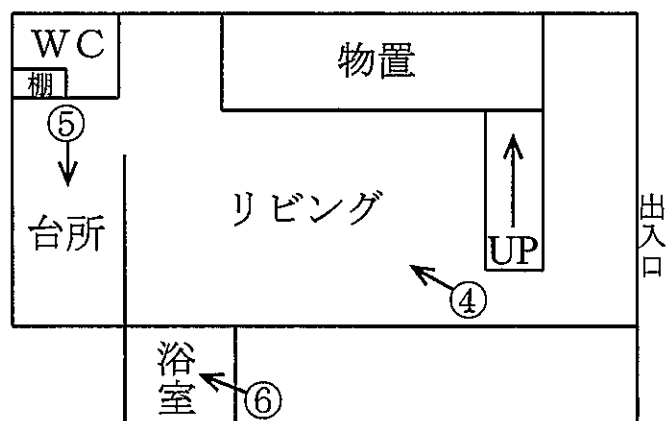
←○写真撮影位置・方向



建 物 間 取 図

←○写真撮影位置・方向

中 2 階部分





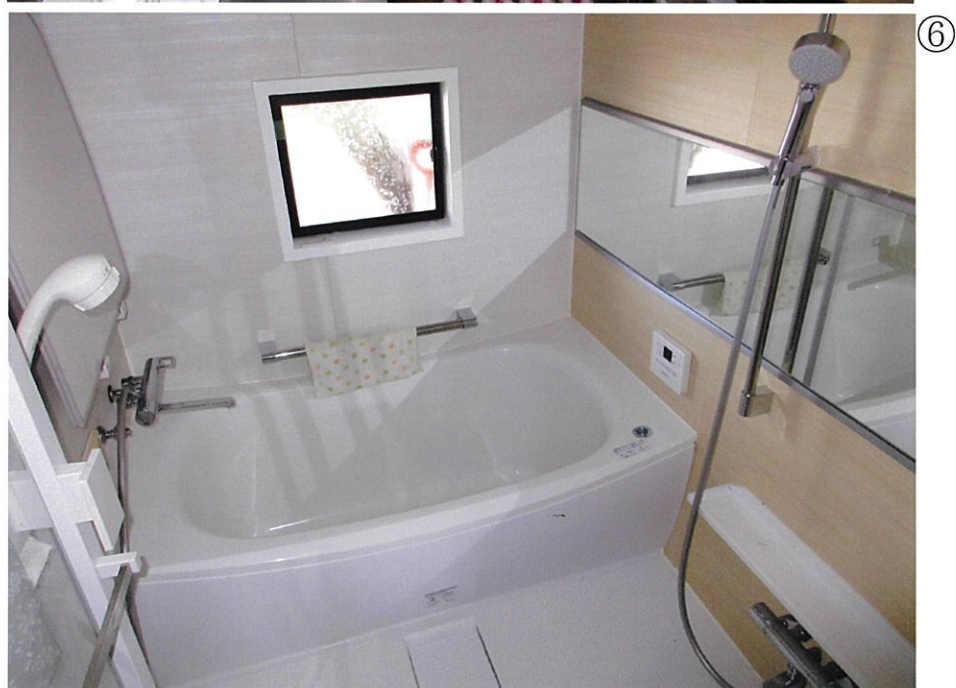
①



②



③



事 件 番 号 令和 6 年（ケ）第 2 2 号

評 価 書（補 充）

前橋地方裁判所 民事部 御中

令和 7 年 2 月 2 8 日

評価人 石川直美

令和 6 年 4 月 1 日付評価書（鑑評第 6-10-1 号）を後記の通り補充します。

記

物件 1	土地	5,190,000 円
物件 2	建物	6,380,000 円
一括価格	土地・建物	11,570,000 円

理 由 後記の通り

補充評価格決定の理由

物件 1, 2 の一括価格を以下の通り補充する。

評価の過程は以下の通り

〔評価の過程〕

2 建物の概況及び利用状況 (物件 2)

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載）： 平成23年1月31日 新築 経 過 年 数： 約 14 年 経済的残存耐用年数： 約 10 年
仕 様	構造：木造 屋根：亜鉛メッキ鋼板ぶき 外壁：サイディング等 内壁：クロス、板貼り等 天井：ジプトーン、板等 床：フローリング等 設備：水道設備、電気設備等 その他：—
床面積(現況)	約 76.22㎡
現 況 用 途 等	階 層：平家建 現 況 用 途：居宅 間 取 り：（別添「建物間取概略図」参照）
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	詳細は執行官の現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	・ 同社の関係者から建物の鍵を借りて立入調査を実施したところ、建物使用の形跡は認められなかったため、所有者が不使用の状態で本件建物を占有しているものと思料する。 ・ 所有者代表者が物件2の建物内で不自然死したことが判明した。

② 建物価格（物件２）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	140,000	約 76.22	0.31	3,308,000

ウ 現価率

経済的全耐用年数 24 年，経過年数 14 年，経済的残存耐用年数 10 年，残価率 0.05 の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率 } 0.05 + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} / \text{経済的全耐用年数} \} \times (1 - \text{観察減価 } 0.3) \div 0.31$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらには競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ア×イ＝ウ
	円	種類		円
1	28,840,000	法定地上権	0.50	14,420,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判断し、その割合を50%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	その他の 控除減価 カ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ-カ
1	28,840,000	- 14,420,000	-	0.60	0.60	-	5,190,000
2	3,308,000	+ 14,420,000	-	0.60	0.60	-	6,380,000
一括価格(合計)							11,570,000

ウ 占有減価修正 : 無

エ 市場性修正 : 建物の一部増築が見受けられる等、また、令和7年2月20日付現況調査報告書(補充)より、所有者代表者が物件2の建物内で不自然死したことが判明した為、同社の関係者から建物の鍵を借りて立入調査を実施したところ、建物使用の形跡は認めらず、所有者が不使用の状態で本件建物を占有している等(P2参照)の市場性を考慮して▲40%の減価とする。

オ 競売市場修正 : 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

カ その他の控除減価 : 無

参考価格資料

1 地価公示価格（前橋5-7）

所 在： 前橋市駒形町字東高島62番4

価 格： 52,900 円／㎡

位 置： J R 両毛線 「駒形」駅の 南西方・道路距離 約1.1 k m

価 格 時 点： 令和6年1月1日

地 積： 275 ㎡

供給処理施設： 水道、下水

接 面 街 路： 南西側17m市道

用 途 指 定 等： 市街化区域 (建ぺい率 80% 容積率 200%)
近隣商業地域

地 域 の 概 要： 小売店舗、住宅などの混在する路線商業地域

鑑 評 第 6-10-1 号
令和 6 年 (ケ) 第 22 号
令和 6 年 3 月 15 日 現地調査
令和 6 年 4 月 1 日 評 価

前橋地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

石川 直美 印

第1 評価額

一 括 価 格			
金		1 7 , 6 1 0 , 0 0 0 円	
内 訳 価 格			
物件 1 (土地)	金	7 , 8 3 0 , 0 0 0 円	
物件 2 (建物)	金	9 , 7 8 0 , 0 0 0 円	

- 1 一括価格は、物件1，2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	前橋市下阿内町 701番 宅地 852.88㎡	同左
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	前橋市下阿内町701番地 701番 事務所 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建 59.62㎡	現況種類：居宅 現況床面積： 約76.22㎡
番号	特記事項		
	特に無		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件 1）

位置・交通	J R 両毛線 「駒形」 駅の 南西方・道路距離 約5.4 k m (別添「位置図」 参照)	
付近の状況	店舗、事業所、駐車場等が集積する北関東自動車道前橋南インターチェンジ至近の区画整理済の商業地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他規制	市街化区域 近隣商業地域 80% 200% — ・立地適正化計画有 (居住誘導区域外、都市機能誘導区域内「前橋南部地区」) ・地区計画有「前橋南部地区地区計画A地区」 ※特記事項参照 ・景観条例有
画地条件 (規模・形状等)	地積 間口・奥行 形状 接道状況 その他	852.88㎡ 間口約 6.0m 、 奥行約 91.0m ほぼ長方形地 角地 —
接面道路	東側幅員約27.5m(認定幅員26.8m)の舗装県道(主要地方道前橋・玉村線、42条1項1号道路)、北側幅員約8.9m(認定幅員8.9m)の舗装市道(42条1項1号道路)にほぼ等高からやや高く接している。	
土地の利用状況等	・土地所有者が本土地上に物件2を所有し、占有している。 ・軽自動車3台が存在する。	
供給処理施設	上水道	有
	下水道	無
	都市ガス	無
	(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常のコストで敷地内への引込ができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

※特記事項は次項

特記事項	・ 本件は、所有者有限会社上州オートの唯一の取締役Aが死亡したため、同社の特別代理人が選任されて競売手続が進められている事案である。 ・ 調査時点では、本件土地に軽自動車3台が存在したが、いずれも競売対象外である。 ・ 開発許可の履歴は無い。区画整理済みの市街化区域内宅地の為、敷地内に道を入れる等の区画形質を伴わなければ、許可不要。（前橋市役所建築指導課） ・ 物件1は前橋市0379遺跡地内に存している。（マッピングぐんま遺跡・文化財確認）再建築等の際には、届出が必要となる。 ・ 物件1は「前橋南部地区地区計画A地区」に存している。この地区では建築物の制限があるので注意を要する。 ・ 前橋市では立地適正化計画の届出制度を設けており、居住誘導区域を除く区域における一定規模以上の住宅や都市機能誘導区域外における誘導施設の整備などを行う際は、都市再生特別措置法に基づき届出の必要がある。物件1は居住誘導区域外、都市機能誘導区域内「前橋南部地区」に属しており、住宅や一部の誘導施設の開発・建築行為を行う場合は、届出を要する。（前橋市役所都市計画課・市街地整備課） ・ 洪水浸水想定区域（想定最大）（国土地理院洪水ハザードマップ確認）において想定浸水0.5～3.0m未満の区域に該当する。 ・ 700番は法人所有の宅地。702番は個人所有の宅地。732番は前橋市所有の用悪水路。
-------------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件 2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載）： 平成23年1月31日 新築 経 過 年 数： 約 13 年 経済的残存耐用年数： 約 11 年
仕 様	構造：木造 屋根：亜鉛メッキ鋼板ぶき 外壁：サイディング等 内壁：クロス、板貼り等 天井：ジプトーン、板等 床：フローリング等 設備：水道設備、電気設備等 その他：－
床面積(現況)	約 76.22㎡
現 況 用 途 等	階 層：平家建 現 況 用 途：居宅 間 取 り：（別添「建物間取概略図」参照）
品 等	普通
保守管理の状況	普通
建物の利用状況	詳細は執行官の現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	・同社の関係者から建物の鍵を借りて立入調査を実施したところ、建物使用の形跡は認められなかったため、所有者が不使用の状態で本件建物を占有しているものと思料する。

② 建物価格（物件２）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	140,000	約 76.22	0.34	3,628,000

ウ 現価率

経済的全耐用年数 24 年，経過年数 13 年，経済的残存耐用年数 11 年，残価率 0.05 の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率 } 0.05 + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} / \text{経済的全耐用年数} \} \times (1 - \text{観察減価 } 0.3) \div 0.34$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらには競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ア×イ＝ウ
	円	種類		円
1	28,983,000	法定地上権	0.50	14,491,500

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判断し、その割合を50%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	その他の 控除減価 カ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ-カ
1	28,983,000	- 14,491,500	-	0.90	0.60	-	7,830,000
2	3,628,000	+ 14,491,500	-	0.90	0.60	-	9,780,000
一括価格(合計)							17,610,000

ウ占有減価修正：無

エ市場性修正：建物の一部増築が見受けれる等の減価を▲10%とする。

オ競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

カその他の控除減価：無

第6 参考価格資料

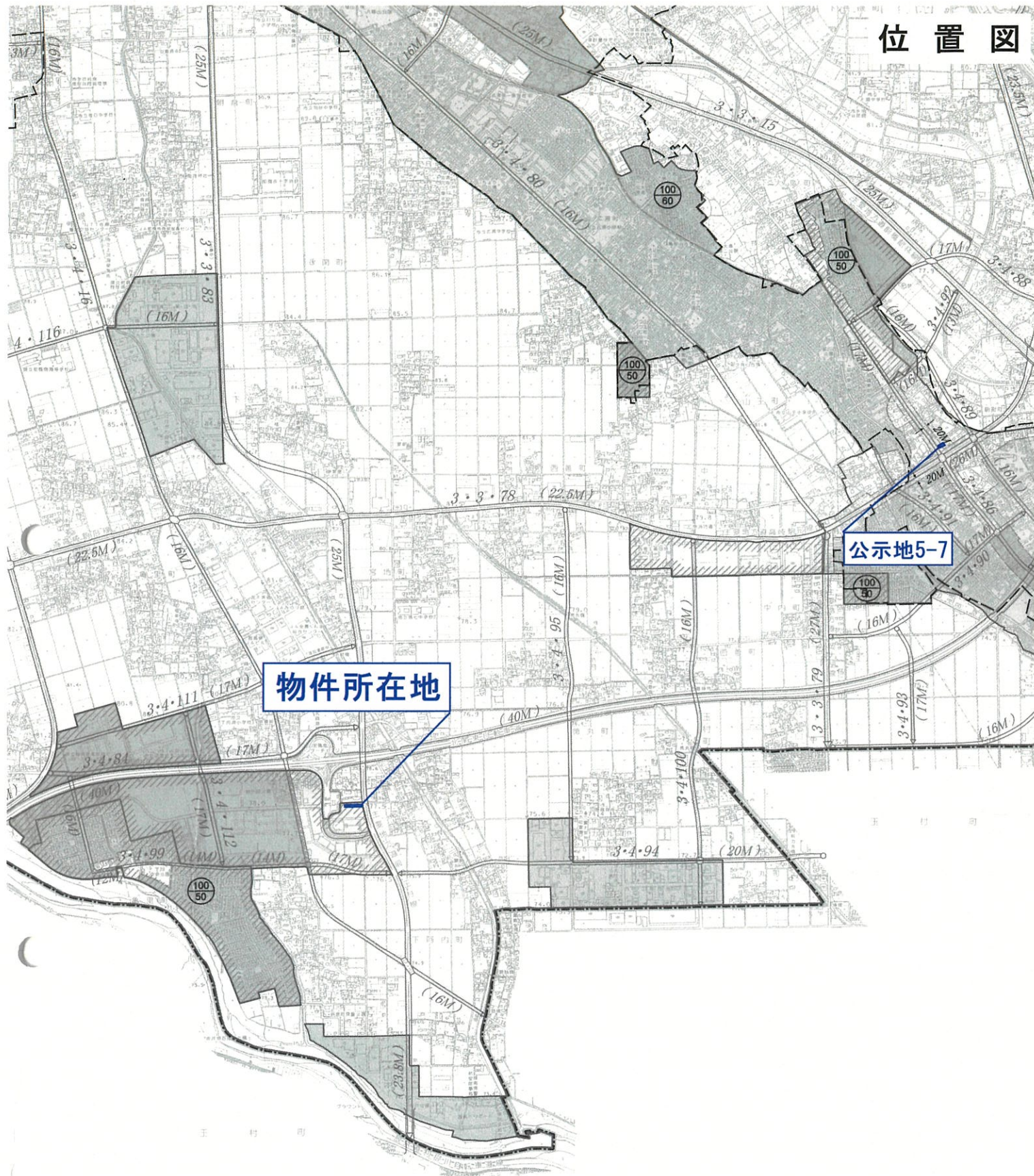
1 地価公示価格（前橋5-7）

所 在 : 前橋市駒形町字東高島62番4
価 格 : 52,900 円／ m^2
位 置 : J R 両毛線 「駒形」 駅の 南西方・道路距離 約1.1 k m
価 格 時 点 : 令和6年1月1日
地 積 : 275 m^2
供給処理施設 : 水道、下水
接 面 街 路 : 南西側17m市道
用 途 指 定 等 : 市街化区域 (建ぺい率 80% 容積率 200%)
近隣商業地域
地 域 の 概 要 : 小売店舗、住宅などの混在する路線商業地域

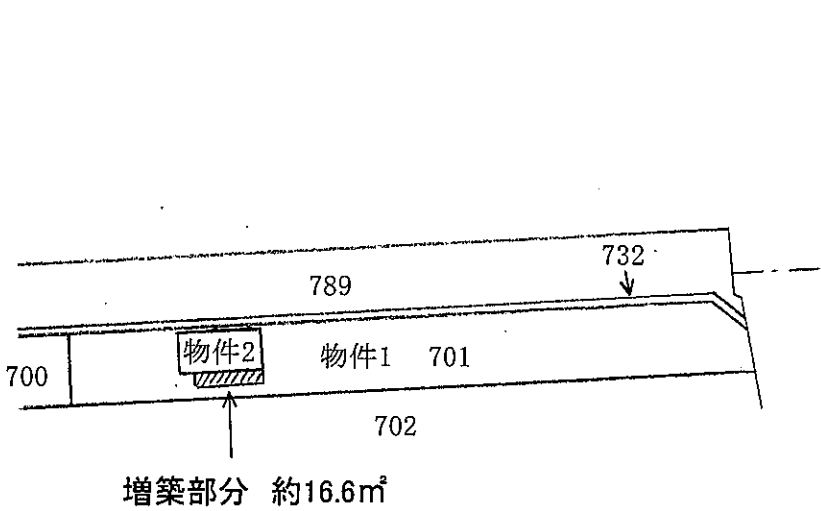
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 建物配置概略図・建物間取概略図
- 3 建物図面・各階平面図

位置図

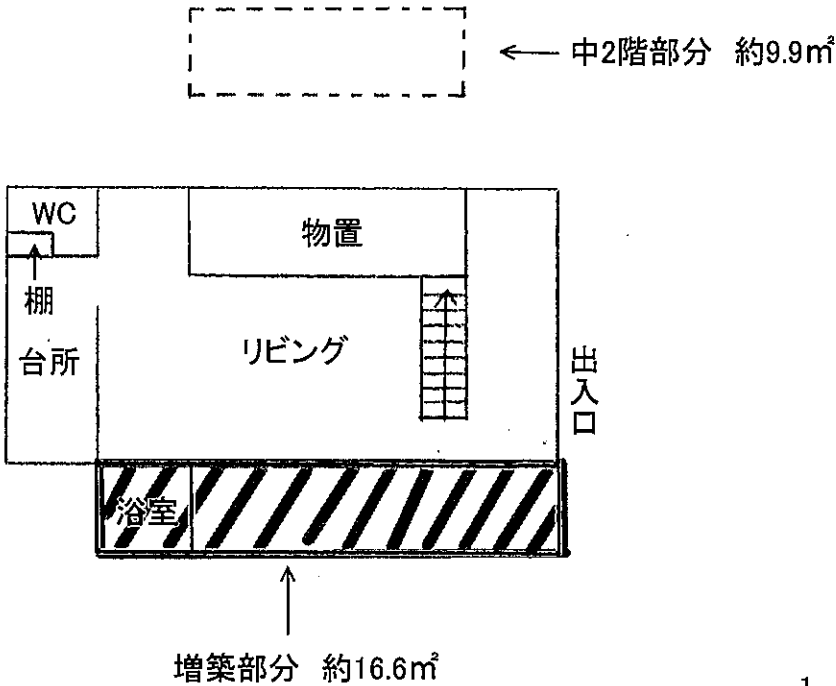


配置概略図

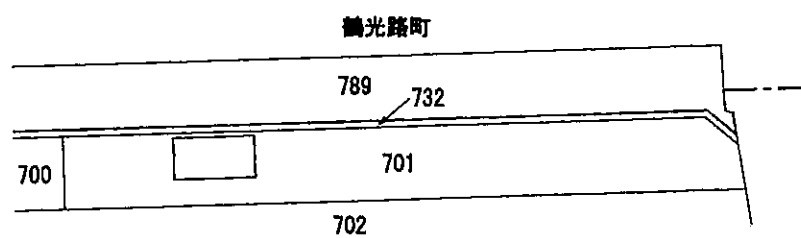
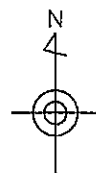


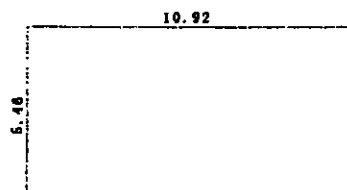
$\frac{1}{1,000}$

間取概略図



$\frac{1}{150}$





求 積 表

10.92	×	5.46	=	59.6232
合 計				59.6232
床面積				59.62 m ²

单位 ; m